

# おおぞら 議会だより

## CONTENTS

### 12月定例会

コロナ感染防止対策予算を追加補正 .....2

### 11月臨時会

臨時福祉商品券給付事業予算を追加補正 .....4

議員5名が一般質問 .....5

- ①後藤議員 移住・定住について
- ②上地議員 介護保険料について ほか
- ③三條議員 町村合併後の現状と課題等について ほか
- ④齋藤議員 新型コロナウイルス感染症への対応と支援について ほか
- ⑤松田議員 新型コロナウイルス対策について ほか

No.59  
OZORA  
GIKAI DAYORI

【発行日】

令和3年(2021年)2月26日

大空に  
人花心  
育むまち



写真提供：東藻琴幼稚園



写真提供：めちやいんど館



写真提供：認定こども園めまんべつ

節分の豆まきは、災害や疫病など、恐ろしいできごとを追い払うことができると言われています。

まだまだ寒い日が続きますが、元気に乗り切ることができることでしょ。

# 一般会計5,623万円追加補正

# 総額114億6,331万円に

令和2年

## 12月定例会

12月15日～16日

大空町議会 12月定例会は、令和2年度一般会計などの補正予算、条例制定議案、議会側議案を審議し、可決しました。



空港に設置された peach のチェックインカウンター

②女満別空港就航路線拡充支援事業は、都市部と女満別空港を結ぶ新たな路線を誘致し、航空事業者が新規就航キャンペーンとして導入するレンタカー利用者への割引制度に対する支援金として、事業費605万円のうち257万円を大空町が負担するものです。

④女満別空港新規路線拡充支援事業は、新規路線の開設に際し、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける厳しい状況にあっても就航1年目から安定した運航がなされ、新たな需要を喚起しながら、3年間で定着を目指してもらうことを目的とし、燃料費や着陸料、空港施設使用料等に対する支援金として、事業費800万円のうち336万円を大空町が負担するものです。

### 各会計補正予算結果

●一般会計	5,623万9千円	追加
●後期高齢者医療特別会計	106万2千円	追加
●介護保険事業勘定特別会計	430万1千円	追加

### 一般会計歳出予算の主な内訳

大空町15年記念品	84万4千円
生活路線バス運行維持対策補助金	197万5千円
高齢者運転免許自主返納報奨金	30万0千円
障害者福祉システム改修委託料	115万5千円
認定こども園整備事業補助金	190万8千円
エゾシカ駆除事業助成金	16万2千円
大空町商工業新型コロナウイルス感染防止対策助成金	1,346万0千円
女満別空港利用促進事業負担金	1,873万6千円
スクールバス修繕料	350万0千円
東藻琴高等学校備品購入費	125万4千円
その他	1,294万5千円

おり、多少の不安はあるが結果的には交通事故を起こす心配がなくなつたという回答もいただいています。

③女満別空港新規就航初期設備費支援事業は、新規就航事業者が使用するチェックインカウンター、自動チェックイン機等の整備費用に対する支援金として、事業費600万円を大空町が全額負担するものです。

①女満別空港就航航空事業者支援事業は、新型コロナウイルスの影響で利用客が大幅に減少している中にあるため、航空路線を運航していることに対する航空事業者への支援金として、事業費1千616万6千円のうち680万6千円を大空町が負担するものです。



助成金で設置された飛沫防止カーテン

### 要望意見書

1件の要望意見書(4ページに要旨掲載)について、可決しました。

### 例月出納検査報告

令和2年8月から10月までの各会計の現金の出納状況及び基金の状況について、検査実施結果の報告がありました。

### 新町建設計画の一部変更

市町村の合併の特例に関する法律に基づき策定している計画の期間が5年間延長されたことから、令和7年度までの20年間とし、財政計画も変更しました。

### 和解及び損害賠償

町有古梅ダム畑地かんがい施設に起因して発生した漏水事故に対する和解及び損害賠償の額(1万6千349円)について可決しました。

三條議員 漏水事故は保険の対象になるのか。

三條議員 町で施設を十分点検し、傷んでいる箇所は修繕して引き継ぎ願いたい。お任せしたので、あとは指定管理者の責任だということではなく、町が発注元であることを十分認識してほしい。

# 大空町商工業新型コロナウイルス感染防止対策助成金に1千3百46万円

町の畑地かんがい管路等の施設については、保険の対象にはなっていない。

### 指定管理者の指定

女満別地域振興会館の維持管理について、民間運営により効率化を推進するため、現在に引き続き、大空町商工会を指定管理者に指定することに可決しました。

三條議員 指定管理の期間は、令和3年4月1日から令和6年3月31日までとなります。



商工会に指定管理された地域振興会館

施設の状況等は、逐次、受託者と相談、協議してまいります。修繕が必要なものに関しては、調整をしながら進めます。

### 有害鳥獣駆除推進事業

この助成金は、捕獲したシカを処分するためにオホーツク地域化製場での処理費にかかる補助と、もう1点は民間の食肉センターへ輸送する運送費として補助しています。

### 条例の制定・一部改正

大空町議会議員及び大空町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定など5条例の制定、一部改正について、可決しました。

### 空港対策費

女満別空港利用促進事業負担金1千873万6千円の内訳は、

### 総務課

女満別空港整備・利用促進協議会が行なう事業に対して負担するものです。負担する当協議会の事業は、次の4事業となります。

①女満別空港就航航空事業者支援事業は、新型コロナウイルスの影響で利用客が大幅に減少している中にあるため、航空路線を運航していることに対する航空事業者への支援金として、事業費1千616万6千円のうち680万6千円を大空町が負担するものです。新千歳線は一往復100万円、羽田線は一往復200万円、大阪、伊丹線は一往復100万円を基準として、運行月数で按分し、算出しています。

当初700万円の予算で感染防止に対する消耗品類への助成(上限5万円)と、備品購入や業態転換にかかる経費への助成(上限20万円)を行ないましたが、さらに助成の要望があり、今回、追加補正するものです。これまで42件で、平均16万5千

# 一般質問



ごとう しのぶ 議員  
後藤 忍

移住・定住の魅力的な支援制度が多数あります。是非、お知り合いの方達にお伝えしてください。



オオゾライフ

## テレワークやワーケーションの考え方は町長▼アフターコロナに向けて検討を進めていくことが必要

**問** 令和2年4月に新設した移住・定住支援室の設置の目的と、現在までの取り組み状況について伺う。

**町長** 本町も人口減少に歯止めがかからず、要因は出生者数と死亡者数のアンバランスや社会的要因の転出超過が挙げられ、地域の中で働き手が足りないという声が多く寄せられています。従来、役場内のそれぞれ部署で移住や定住に関する対応を進めてまいりましたが、ワンストップで対応できる部署が必要であると考え、移住・定住支援室を設置することとしました。現在、正職員2名、会計年度任用職員4名を配置し、業務を進めています。

**移住・定住支援室長** 現在までの取り組みとして、移住相談、移住定住サイト「オオゾライフ」やSNSでの情報発信、お試し暮らし（新型コロナウイルス感染症により、今年度は受け入れを中止、空き家登録及び住替え促進、無料職業紹介所の運営を行っています。

**問** 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、働き方を見直す動きが出ており、テレワークやワーケーションなどの注目が高まっているが、町としての考え方について伺う。

**町長** テレワークやワーケーションの促進というものは、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、新しい働き方と認知されています。新しい生活様式、新しい働き方に対応するため、都市部から人の移動が見込まれる状況下において、ニーズの高まりを感じており、アフターコロナに向けて検討を進めていくことが必要と考えています。さまざまな形で現在お

**移住・定住支援室長** 各種支援制度の実績と成果についてですが、住宅用地の分譲は、平成16年から47区画造成し、42区画が売買されていますが、今年度4区画の売買が締結され、分譲地は残り1区画となっています。子育て世帯に対する補助については、平成27年

**町長** 人口減少に歯止めをかけるため、総合戦略では2040年に6千人の人口規模を確保することを目標とし、これまで移住定住の促進に関わる制度として、住宅用地の分譲等、移住者の受け入れと定住の促進を

図ってきました。現在、2期目の総合戦略を進めていく中で、住宅の支援に持ち家と借家両方の支援施策や移住されたあとの交通及び冬季対策に対する支援、雇用の場の提供など、定着させていくための支援が必要ではないかという評価反省を踏まえながら分析を加えて検討しているところです。



移住定住サイト「オオゾライフ」

付き合いのある企業や誘致を進めています。

各種支援制度の実績と成果についてですが、住宅用地の分譲は、平成16年から47区画造成し、42区画が売買されていますが、今年度4区画の売買が締結され、分譲地は残り1区画となっています。

人口減少に歯止めをかけるため、総合戦略では2040年に6千人の人口規模を確保することを目標とし、これまで移住定住の促進に関わる制度として、住宅用地の分譲等、移住者の受け入れと定住の促進を

図ってきました。現在、2期目の総合戦略を進めていく中で、住宅の支援に持ち家と借家両方の支援施策や移住されたあとの交通及び冬季対策に対する支援、雇用の場の提供など、定着させていくための支援が必要ではないかという評価反省を踏まえながら分析を加えて検討しているところです。

**ワーケーションとは**  
「ワーク（労働）」と「バケーション（休暇）」を組み合わせた造語。観光地などでテレワーク（情報通信技術を利用した時間や場所の制約を受けない働き方）を活用し、働きながら休暇をとる過ごし方。

### コロナ禍による地域経済対策を求める要望意見書（要旨）

新型コロナウイルスの感染拡大により、各国での輸出入制限の動きから、緊急時に自国の食料を安定的に確保するという食料安全保障の重要性が高まっています。また、各種イベント事業の中止や飲食業利用者の大幅減などにより、地域経済への打撃も深刻化しています。

農業においては、インバウンド需要の落ち込みや中食・外食産業の低迷で、米や牛肉・乳製品などの需要が減少し、需要喚起と価格の回復対策が急務となっています。特に米においては、大幅な消費減少に加え、主産地の豊作基調により需給が緩和し、来年に向けては大規模な減産が求められています。

農業を基幹産業としている北海道は深刻な問題となっており、今後も影響が続くと農業者の経営困窮や関連企業の縮小・倒産など、地域経済に大きなダメージを与えるため、次年度以降も安心して営農を継続できるよう、新型コロナウイルス対策の強化を図り、地方自治体への対策関連予算を十分に確保し、適時対応するよう要望します。

- 1 新型コロナウイルス感染拡大が続くと、一層のインバウンド需要の落ち込み、観光事業の低迷や外出自粛などで経済損失が拡大し、地域社会全体への影響は必至なことから、地方自治体への対策関連予算を十分に確保し、適時対応を図ること。
- 2 新型コロナウイルス感染拡大によって落ち込んでいる農畜産物の需要を喚起する対策を強化し、今後もコロナ禍での影響試算と対策を拡充すること。  
特に、米の需給・価格安定に向けた対策を早期に実施するとともに、来年度に向けた米政策についても抜本的な見直しを図り、需給調整機能が発揮される仕組みを構築すること。

★上記の要望意見書を全会一致で採択し、国に対して提出しました。

### 11月臨時会

新型コロナウイルス感染症  
臨時福祉商品券給付事業に  
1千88万円を追加補正

11月27日に開催した第5回臨時会では、物品の購入、条例の一部改正、各会計補正予算の審議を行いました。

#### 物品の購入

東藻琴診療所で使用しているX線撮影装置が、年数の経過に伴い故障時の交換部品の確保が難しくなっていることから、現有機器を更新することについて、可決しました。機器更新により、画質や操作性の向上に加え、撮影台が昇降式となり、患者や医療スタッフの負担軽減と安全性の向上が図られます。



更新したX線撮影装置

#### 条例の一部改正

民間と国家公務員の給与格差を是正するため、期末手当の支給割合を0.05月分引き下げる人事院勧告が行なわれたことを踏まえ、大空町議会議員の議員報酬及び費用弁償条例、大空町特別職の給与に関する条例、大空町職員の給与に関する条例の一部を改正することについて、可決しました。

#### 各会計補正予算

令和2年度一般会計補正予算では、非課税世帯を対象とした臨時福祉商品券給付事業のほか、故障した農業構造改善センターのボイラー配管の取替工事費などの補正予算について審議し、可決しました。

#### 臨時福祉商品券給付事業 三條議員

**Q** 臨時福祉商品券給付事業の身を詳しく伺う。

#### 福祉課

新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活に影響が生じている方に対し、大空町内で使用できる商品券を給付することによって生活を支援することにも、町内での消費喚起を図ることを目的としています。

令和2年度の町民税、道民税について、同一世帯の方が非課税である方を対象者とし、1人につき1万円分の商品券を給付するものです。

# 一般質問



うえち ふみたか 議員 上地史隆

自分の質問で拡大した不妊治療の助成で、大空町に17人の新たな命が誕生したことに感動しています。

## 不妊症治療を支援する考えは

### 町長

独自の支援ができないか検討していきたい

**問** 不妊症とは、一般的に妊娠可能な年齢にある女性が、妊娠はするが流産や死産を繰り返して、結果的に残念ながら子どもを授かることができない場合と定義されている。原因は様々だが、適切な治療により8割以上の方が無事に出産にたどり着くことが、最近の研究によって分かって始めている。

**町長** 大空町においても、事業として支援していく必要があると思うが、何か考えがあるか伺う。

は、平成23年度から不妊治療の独自助成を行なっています。

現在、国では不妊治療の助成額の引き上げなどの検討も行われており、北海道では、平成29年から不妊症治療の助成を行なっています。また、道内の自治体には独自に上乗せ補助を行っている自治体もあるようです。

**福祉課長** 不妊治療費助成は、国費による支援として、不妊治療費の一部に対する補助制度がありますが、実際には治療が長期化したり、国費の対象外となる治療方法を受けられる方もおり、大空

町では少子化対策の一環として独自の制度を設け、所得や年齢の制限を設けず、対象を拡大した独自助成を行なっています。平成23年度の制度発定以来、22組のご夫婦にご利用いただき、17人のお子さまが無事に出生を迎えられており、引き続き、支援していく必要があると考えています。

**問** 不妊治療については、助成拡大をしていただいたが、実績については素晴らしいものだと思う。国は、不妊症の検査費用を助成している自治体に対して補助をする仕組みを検討しているが、将来的には、相談支援体制の拡充、カウンセリングなどの保険適用を目指し

ていきたいという考えもある。母子保健事業を担っているのは町の保健師であり、さまざまな悩みを相談できる支援体制を大空町としても先行して拡充するべきではないか。また、助成に対して上乗せしている自治体もある。大空町でも行なうのであれば、しっかりと予算をつけ、所得制限なども見直すべきではないかと思うが、どのように考えているか伺う。

**町長** 金銭的な支援については、国や北海道の動向が明らかになっただけからということではなく、大空町として率先して取り組んでみたいと思います。町ではさまざまな分野で、制度を使い勝

た、実績については素晴らしいものだと思う。国は、不妊症の検査費用を助成している自治体に対して補助をする仕組みを検討しているが、将来的には、相談支援体制の拡充、カウンセリングなどの保険適用を目指し

**北海道不妊症治療助成事業**

北海道では、不妊症に関する治療や検査を受けている方の経済的負担を軽減するため、不妊症治療助成事業を実施しています。

- ◆助成の内容  
不妊症の因子を特定するための検査・検査結果に基づく治療に要した費用に対して、1回につき10万円まで助成
- ◆対象となる方  
2回以上の流産、死産、あるいは早期新生児死亡の既往がある方のうち、次の要件にすべて該当する方
  - ・夫婦のいずれか一方が道内に住所を有すること
  - ・法律上の婚姻をしていること
  - ・夫婦の前年の所得（合計額）が730万円未満であること
  - ・産科または婦人科を標榜する国内の医療機関において検査または治療を受けていること

※制度の詳細は北海道のホームページに掲載されています。

手よく変更しているつもりです。不妊症についても、幅だし、上乗せを十分検討し、内容について考えてみたいと思います。また、事前の相談体制というものも大切だと思っと思っています。現在、保健師と町民の方が接する機会には、母子保健手帳を交

付するところから関係が生まれるのが一般的です。治療の制度を知ってもらうための発信も必要であり、さまざまな講座等を通じてPRし、相談を受け付けていける体制づくり、仕組みづくりを確立していかなければならないと考えています。

## 介護保険料を下げる考えは

### 町長

今後引き下げなども検討していきたい

**問** 介護保険制度は地域保険であり、市町村が保険者として制度を実施していることから、65歳以上の第1号被保険者の方々が納める介護保険料は、市町村が3年ごとに介護保険事業計画を策定し、保険給付費の見込みに基づき、具体的な金額を定めているため、市町村で保険料に大きな開きがある。

また、介護保険制度が始まった2000年度から保険料は全体的に平均約2倍以上に上昇し、厚生労働省の調査では、保険料の滞納により預貯金や不動産の差押え処分を受けた高齢者が増加している。

このようなことから、大空町の保険料の現状について伺う。

**町長** 現在は、第7期介護保険事業計画の最終年にあたり、保険料は1人あたり平均で月額5千200円となっております。第1期では、平均2千900円だったので、1.8倍に上がっています。これは高齢化の進展や介護サービスの充実などが背景として考えられるところですが、

このような中、収入が減少したことなどで、保険料を納めることが難しくなっている方もいらっしゃると思います。国の施策として、保険料の減免措置を行なっており、大空町においても減免を受けられている方が数名います。大空町の保険料は、管内的に見て、上から数えたほうが早いほうであり、高いというご意見があることも十分承知をしています。

保険料の設定は他の市町村と額だけを比較して決めるのではなく、高齢者人口の推計やサービスの見込みなどを総合的に見込んで設定していかなければなりません。今期の給付実績、今後は施設等の整備が当分見込まれないこと、基金の額などから推定すると、次期の保険料を引き上げる要素はないと考えており、中期的な視点も加味した

中で、引き下げることができないか検討を行なっているところです。

**問** 給付見込みに対して実施額が低かったのは、コロナの影響により限られたサービスしかなかったことも影響しているのではないかと。

**町長** 課題としては、やはり人材の確保が大きなものだと思います。町内にお住まいの高齢の方々がどういったサービスを望まれているか、そこをどのように実現していくか、そういった議論もいただながら、第8期の介護保険事業計画を策定してまいりたいと考えています。

## 議会の傍聴はお気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回（3月・6月・9月・12月）開かれます。また、臨時町議会は必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

3月定例会は、**3月8日(月)から**開かれる予定です。

※新型コロナウイルス感染症対策のためマスクの着用・手指の消毒をお願いします。

# 一般質問



三條幸夫 議員  
さんじょうゆきお

合併して15年になります。財政的な合併効果がある反面、色々な形で町民皆さんの負担が増えているなど危惧しています。

## 町村合併により東藻琴・女満別間の短絡道路が必要では

### 町長

最短でどのような路線がよいか検討していない。今後の議論による

### 問

旧東藻琴村と旧女満別町が合併して令和3年3月31日で15周年を迎える。当初、両地区の個性を融合させるべく計画を立ててスタートしたと思うが、現状と課題、今後について、また財政効果を伺う。

### 町長

合併に伴い東藻琴・女満別間の短絡道路の整備について、検討したことはあるか。既存の道路整備と並行して、短絡道路等の整備をすることが必要だと思ふが。

### 町長

新町建設計画、総合計画に基づき、子ども医療費の助成拡大、診療所、障がい者施設の

整備等のほか、自治基本条例の策定など、まちづくりの方向性を示してきました。大空町のまちづくりは道半ばです。課題は、「一体感の醸成」が一番だと思ひます。

人口減少は、大変大きな課題です。これを克服して、さらに地方創生の実現を図ることを目的に総合戦略を策定し取り組みを進めています。総合戦略の柱は「移住促進・雇用確保」「人材の育成」「定住の促進」の三つであり、この政策を実現するため、移住・定住支援室を創設したところです。

道路の整備については、まず現道を中心に整備を行なっており、新設短絡路線の整備は検討したことがありません。現在、開陽中央線を連絡道路と位置づけ、整備を進めていますので、ご理解いただきたいと思います。

### 問

合併に対する期待と懸念があり、サービスの負担増や地域間の格差等が懸念として挙げられていた。当時、目的としたことの評価をし、これからのビジョンを作成して、町民の皆さんに見える形でお知らせし、懸念を解消すべきだと考へるが。

道路の整備については、まず現道を中心に整備を行なっており、新設短絡路線の整備は検討したことがありません。現在、開陽中央線を連絡道路と位置づけ、整備を進めていますので、ご理解いただきたいと思います。

### 町長

総合計画等の中で、大空町の進むべき方向、まちづくりの考え方を示しています。さまざま催し物などを通じて、町民相互の交流を図られる、そういう取り組みを今まで以上に進めます。

### 問

既に開陽中央線の改良工事が行われているが、距離の短縮には繋がらないと思う。緊急時の救急車、消防車など、時間との勝負の事案が必ずあると思うが。

### 町長

現在利用されている主な道路は、両方のルートとも東藻琴市街地と女満別市街地を結ぶ距離は約16キロです。現在の開陽中央線改良工事は、巴沢地区に向



改良工事中の開陽中央線

### 問

人口減少に対する施策がしっかりとしていなければ、いろいろなところで弊害が出てくると思うが。

ており、その巴沢からどのようなところで東藻琴側に降りるかということであり、最短のルートで、どのような路線がよいか、今はまだ十分検討しておりません。これから先の路線については、今後の議論によると思ひます。

### 町長

子育てや教育の負担軽減、不妊治療等も行なっています。一方で、産業・医療・観光の部分で取り組んでいかなければ、人口減に歯止めがかからないと思ひます。何とかこの人口減に挑んでまいります。

## 制度の狭間で

### 手の届かない弱者対策は

### 町長

どのような手だてができるか検討したい

### 問

新型コロナウイルスの拡大で、働く高齢者、障がい者、母子家庭等の収入が大幅に減少したり、職場を解雇されたなどの事例はないか。弱者対策の現状と課題、今後について伺う。

### 町長

実態を把握するのは難しいと思うが、町ができることはまだあるのではないか。

帯に対し、1人あたり1万円の臨時福祉商品券の給付をするべく事務を進めているところです。

### 町長

新型コロナウイルスにより、町内においで、ただけの方が収入減を余儀なくされているのか。また、どの程度生活に困窮されているのか。詳細をすべて把握できていないというのが正直なところです。民生委員、児童委員、社会福祉協議会などの関係団体に協力をいただきながら情報収集、対策を講じたと思ひます。

### 町長

生活に困窮されている方をどのようにつなげるか、公平感ばかりが先に立ち、結果として本当に困ら



### 問

一般廃棄物最終処分場の旧処分場と現処分場の現状について伺う。

### 町長

旧最終処分場は埋め立てを終了しており、発生しているガス濃度、水質の安定化、埋立地堤体部に変異がないことが確認されれば、最終の覆土をして廃止となります。

### 町長

現在利用されている主な道路は、両方のルートとも東藻琴市街地と女満別市街地を結ぶ距離は約16キロです。現在の開陽中央線改良工事は、巴沢地区に向



分別等により延命が図られている最終処分場

## 新たな一般廃棄物最終処分場の建設は

### 町長

一般廃棄物最終処分場の建設を一体に検討

### 問

新たな一般廃棄物最終処分場の建設予定について伺う。

### 町長

新たに建設する施設は、一般廃棄物最終処分場と焼却処理施設を一体に検討しているところです。

### 問

すでに近隣の市町では整備を終えており、広域処理については結論をだす時期にきていると思うが。

### 町長

各市町にある施設の相互利用も考えながら議論を進めます。

# 一般質問



さいとうひろし 齋藤宏司 議員

コロナで自治会、団体の忘年会や新年会もすべてカット。コロナの早い収束で、皆様との懇親を深めたいと思います。

## 新型コロナウイルス感染症への対応と支援は

### 町長▼必要な支援策に取り組む

**問** 町内の医療介護施設の状況と支援について伺う。

**町長** 本町の医療介護施設では、現在、幸いなことに新型コロナウイルスの感染は確認されておりません。各事業所で独自にルールや基準を定め、感染対策に努められているからだと思っております。

**問** 町内で感染症患者が増えてきた場合、介護施設、医療機関の人的確保は大丈夫か。

**町長** 北海道には、集団感染などが発生した場合、専門家を現地に派遣して指導や助言等、技術的な支援を行う事業や介護職員の応援派遣事業があり、場合によっては活用させていただくというふうかと思っております。

**問** PCR検査の自己負担費用について助成する考えは。

**町長** PCR検査は、行政検査と自費検査の2種類があり、行政検査は感染症が疑われる患者や濃厚接触者に実施される検査で自己負担はありませんが、保健所に確認したところ、管内で自費検査を実施されている病院は把握できておらず、すべてが行政検査であると受けとめています。



**問** PCR検査キットが販売されているが、購入費用の助成は検討しているか。

一般に広く実施されるというふうになった際には、町でも助成措置は当然のことながら考えていくべきだと思っております。

**町長** 簡易検査を行なったとしても、そのときに感染していないということが確認されるだけで、翌日に感染するかもしれないということもあり、個人の気持ちだけで、そういう動きをしてしまつことはよくないと思っております。

例えば、町内でクラスターが発生し、施設職員全員の検査をやりたいという意向があり、それが行政検査から外れるというふうな場合が生じてくるのであれば、町が全額を持ちますので検査してみましようという判断はできるかと思いますが、ご本人だけの判断で検査することに對して助成をする考え方は今のところ持っておりません。

**『町民の声』・『有料広告』を募集しています！**

議会だよりの裏表紙に、「町民の声」として、町民の方の議会に対する思いや考えを掲載しており、寄稿いただける方を募集しています。

また、「有料広告」として、民間事業者の広告を募集しています。議会だよりは年4回、町内全世帯に配布しており、広告料は1回3,000円となっています。

「町民の声」、「有料広告」の掲載希望がありましたら、議会事務局までご連絡をお願いします。

問い合わせ先 大空町議会事務局 TEL0152-74-2111 (内線 266)

## しごとコンビニ事業による雇用対策を

### 町長▼いろいろなタイプの働き方の提示を検討

**問** 今年度から、移住・定住支援室が設置され、コロナ禍の中でいろいろな取り組みをされているが、職業、職場紹介制度の現状と課題を伺う。

**町長** 本年4月から、無料職業紹介所を開始しています。人材確保を目的とし、職員が自ら各企業や団体から収集した情報とハローワークの情報とを移住定住版のホームページ「オオノライフ」に掲載し、働きたい方向と働き手とをマッチングさせる事業となります。

しかし、簡単にマッチングができていないという状況にはまだ至っておりません。広報誌への定期的な掲載、さらにSNS

**問** 町民の雇用対策と新しい地域社会づくりのため、しごとコンビニ事業を実施する考えは。

も活用し、求人側、求職者側双方の意見を参考にしながら、次年度へ繋げてまいりたいと思っております。

**移住定住支援室長** しごとコンビニ事業を展開している東川町に確認したところ、新しい就業形態であるため、働く環境の整備や運営組織の設立が必要という事です。現在の無料職業紹介所を確立させた上で、次のステップとして、検討を進めたいと考えています。

**問** 朝5時から7時まで働き、月5、6万円になればいいという方もいる。業種を選ばなければ、仕事がないわけではないと思うが、そういう方も多くいることを分かっていただきたい。

**町長** 高齢者就労センターに対する農業者の雇用の条件は、朝早くから夜遅くまで、馬車馬のごとく働くスーパー高齢者を世話してほしいというふうな話も聞いたことがあります。

2時間でもよいか、午前中だけでよいか、雇用する側の発想を変えていくことも移住・定住支援室の役割の一つに今後なってくるのではないかと考えています。そこを上手に理解していただけたら

で、マッチングをさせていくことによつて、マッチングの度合いが高まってくるのではないかと考えています。

**問** 雇用する側も新しい形態の考え方と幅が増えると思うので、しごとコンビニを検討願いたい。

**町長** 例えば一家の一人がフルタイムの仕事につき、もう一人がしごとコンビニ的な形で副収入を得るといった考え方もあるかと思つたので、今後、仕事を紹介していく中で、いろいろなタイプの働き方を用意しながら提示することも考えていきたいと思つています。

**しごとコンビニ事業とは**

2017年に岡山県東義町が創設し、本年4月から上川管内東川町も事業に取り組んでいます。企業や個人の「ちょっとだけ手伝ってほしいという声」と町民の「ちょっとだけ働きたいという声」を繋げる仕組みで、企業に雇用されることなく、自分の都合や希望に合わせた仕事ができる新しい就業形態です。

仕事例として、封筒入れ、封緘、袋詰め、梱包等の軽作業や、パソコンを使ったデータ入力、データ整理など、またブログやSNSの更新、ホームページの更新などが想定されています。

# 一般質問



まつだのぶゆき  
松田信行 議員

今回のキーワードは、  
コロナ禍における  
対策の即断即行と、  
大空高校に求められる  
共学共創です。

## 新型コロナウイルス対策 事業の積極的な執行を 町長▼場合によっては一般財源の活用も 含め覚悟を持って対処していく

**問** コロナ対策に関する予算措置の考え方、執行状況、評価のあり方について伺う。

**町長** 新型コロナウイルスの感染拡大防止、地域経済の底支え、住民生活の支援を図るため、地方創生臨時交付金が市町村に交付され、大空町には、総額3億3千39万7千円が配分されることとなっております。これまでの定例会及び臨時会において補正予算を計上し、支援事業を提案させていただいております。(主な支援施策及び対策事業は下表のとおり)

評価については、事業の多くが継続中ということもあり、現段階において評価するに至っていない状況です。

**問** コロナ対策における国の支援措置と町財政への影響について伺う。

**町長** 国においては、税等の徴収の猶予、軽減、減免措置が講じられ、町の独自措置として、使用料等の私債権、非強制徴収公債権において履行の延期、さらには減免措置などを講じています。税や使用料など歳入の減少というものが見込まれますが、一方で予定していたイベントや行事、会議の中止、規模縮小など、歳出予算が執行されない状況があり、さらに国からの交付金も3億3千万円配分されておりますので、今年度は何とかやりくりがつかうのではないかと考えています。

国は、第3次補正予算を編成し、追加の臨時交付金を検討されているようであり、基本的には国からの交付金を充当する考え方でありますが、これらは繰越予算になる部分が多いのではないかと考えており、場合によっては町の一般財源を持ち出さなければならぬ状況もありうるかもしれません。常にその覚悟は持っていて対処していくつもりです。

**問** 今後の財政運営のあり方について伺う。

**町長** 来年度も、予防やまん延防止措置、暮らしの不安解消、経済活動の維持などに取り組みたいと考えています。

国は、第3次補正予算を編成し、追加の臨時交付金を検討されているようであり、基本的には国からの交付金を充当する考え方でありますが、これらは繰越予算になる部分が多いのではないかと考えており、場合によっては町の一般財源を持ち出さなければならぬ状況もありうるかもしれません。常にその覚悟は持っていて対処していくつもりです。

### 町民生活に対する支援・地域経済対策 (23事業)

プレミアム商品券事業	売上減少で影響を受けている商工事業者を支援
飲食店応援商品券事業	売上減少で影響を受けている飲食店事業者を支援
商工業持続化支援事業	売上減少で影響を受けている商工事業者の事業持続化を支援
商工業者店舗家賃助成事業	売上減少で影響を受けている商工事業者の店舗経費を支援
休業要請協力金事業	町からの休業要請協力事業者を支援
誘致企業等支援事業	売上が減少している資本金1億円以上の法人に対し、固定資産税の50%分を補助金として支援
宿泊支援事業	宿泊者減少で影響を受けている宿泊事業者への支援
バス事業者への支援	生活路線バスの運行継続に対する支援

### 感染拡大防止対策 (24事業)

公共的空間安全・安心確保事業	公共施設の手洗い場の水栓・照明の自動化、感染予防に必要な資材(防護衣、消毒液等)の購入
芝桜公園感染防止施設整備	入園者の3密を避けるため券売機を増設
学校のオンライン学習環境整備	国が進める1人1台のパソコン端末の整備、光回線未整備世帯に対する工事費用の補助

### 減免措置等

使用料・手数料の減免	収入が減少した世帯の状況に応じ、使用料等(公住・し尿処理・保育園・奨学金・高校寮・上下水道)を全額または5割減免
------------	--

## 大空高校過渡期における役割は

町長▼しっかりと方向性を示し、土台を作り、レールを敷く  
教育長▼開校後も継続して高校魅力化推進事業を充実させる

**問** 大空高校開校に向けての周知、PR活動及びオープンキャンパスの開催状況と公設塾の取り組みについて伺う。

**教育長** 大空高校の周知、PRに関しては、今年度の教育行政執行方針においても情報発信に力を注ぐとしていたところであり、町内はもとより道内外に対し、様々な媒体を使いながら精力的に取り組んできたところです。

オープンキャンパスは9月26日に東藻琴高校を会場に開催しており、道内外から生徒や保護者を含め100名を超える方々に参加をいただき、施設見学のほか、参加した生徒を対象とした外部講師による講話やワークシ



公設塾でのオンライン講座

ョップも併せて開催しています。公設塾は、大空高校開校に先駆け、昨年9月に開設しています。公設塾では、個々に応じた様々な教育活動を展開し、習熟度に応じた基礎学力の向上に努める生徒のコミュニケーション能力の向上や、社会で生きていく

ために必要な力を身に付けられるよう、教養講座も実施しています。

**問** 校舎の改修と寮の運営方針について伺う。

**教育長** 校舎の改修工事は、機能性の向上、衛生環境の改善を目的に、総合学科の幅広い教科に対応した多目的教室を確保するとともに、校内通信ネットワーク整備のほか、Wi-Fi環境の整備も併せて実施することとしています。

また、本年度は東藻琴高校の寄宿舎についても居室やトイレの一部改修、Wi-Fi環境の整備を行うなど、居住環境の改善を図っています。来年度の運営について、来

年度から入学する生徒は、基本的に東藻琴の寄宿舎に入っているため方針としていきます。

なお、道外出身の寮生も考えられることから、生活面や精神面をサポートするため、ハウスマスターを2名配置することとしています。

**問** 過渡期における教育委員会及び町の役割について伺う。

**町長** しっかりと方向性を示し、土台を作ったりレールを敷くことが町の役割だと考えています。

大空高校がスタートすることとなり、これからはさらに様々な方々のご議論をいただきながら、取り組みを一つ一つ積み

重ね、完成形に導いていく。大事なものと考えておられます。

**教育長** 教育委員会の基本的役割としては、教育環境を整え、教育の質を高めることであり、生徒達に必要な思考力、判断力、表現力を育み、主体的に学習に取り組む

態度を養うことに意を払っていかねばならないものと認識しています。カリキュラム改革、公設塾の設置、寮の機能向上を三つの柱としてこれまで取り組んできたところであり、学校開校後も継続して、高校魅力化推進事業をさらに充実させてまいります。



### 議会インターネット中継・録画映像のお知らせ

議会の情報公開を進めるため、審議状況をインターネット上でライブ映像、録画映像を配信しています。

傍聴に行けない方など、ご家庭のパソコン、スマートフォン、タブレット等でご覧いただけます。

# Voice 声 町民の

## 地域防災力の

## 向上を目指し



ふじ い とも やす  
藤 井 智 靖 さん  
(網走地区消防組合女満別消防団長)

令和2年4月1日に山下町長より辞令をいただき、岩原前団長の後任として女満別消防団長に就任しました。地域防災の要となる組織の長とし、身の引き締まる思いであると同時に、その職責の重さを痛感しております。

コロナ禍の中、今期は4月から6月の定例訓練、春の演習、新春の出初式などが中止となり、7月から10月までの短い期間に感染対策を施した変則的な定例訓練、夜間訓練を行うのみとなりました。

町民の生命、財産を脅かすあらゆる災害に対処

する活動を任務とする消防団員は、日々の訓練により身につけた技能をもって、災害現場において力を発揮することができます。現在、通常の訓練ができない状況にありますが、新型コロナウイルス感染予防策の徹底を図りながら臨機応変に、消防団の運営を行う所存であります。

町民の皆様におかれましては、これからも消防団活動に対してのご理解ご協力をよろしくお願いたします。

### なつかしの一枚



#### —藻琴軌道—

昭和10年、東藻琴市街と藻琴駅間の15.2キロをガソリン軌道が走り始めました。

物資の輸送が主目的でしたが、地域住民の便乗も許され、軌道の運行はとても喜ばれたそうです。

その後、山園・東洋まで敷設延長され開拓が進みましたが、道路網の整備により自動車交通が頻繁となり、昭和39年、軌道は30年の歴史に終止符を打ちました。

(東藻琴村史より抜粋)

らーめん 海風堂 女満別店  
令和2年12月  
**OPEN**  
しました

こってりとあっさり  
いつも食べたくなる  
最高のバランスを  
追求しました!

MAP  
らーめん 海風堂  
至網走 女満別空港線 至美幌  
ツルハ ニコット

**ピリ辛みそラーメン**  
**¥900**  
網走店もよろしくお願いたします。

らーめん 海風堂 女満別店  
女満別西5条5丁目  
☎0152-77-3119  
AM11:00~PM8:00

※民間事業者からの有料広告を掲載しています。

今後ともよろしくお願いたします。

議長 近藤哲雄 (発行責任者)  
委員 長 深川 昇  
副委員長 上地史隆  
委員 田中裕之  
委員 三條幸夫  
委員 後藤 忍

議会広報常任委員会  
私たちが編集しました

議会広報常任委員会

(上地)

皆さんは「鬼滅の刃」という作品をご存知でしょうか。コロナ禍にも関わらず、漫画や映画が空前の大ヒットをしています。この作品は、主人公の家族が鬼に惨殺され、唯一生き残った妹が鬼と化してしまふところから物語が始まります。妹を人間に戻す方法を探すため、主人公は様々な試練を仲間の協力や兄妹の絆で乗り越え、強敵を倒しながら成長していきます。憎むべき鬼にも悲しい過去があり、主人公が涙を流しながら最期を見届けるシーンは、家族で感動してしまいました。議会だよりをご一読された後は是非ご覧いただけたらと思います。

## 編集後記



本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

議会だより「おおぞら」  
第59号

発行/大空町議会  
編集/議会広報常任委員会  
印刷/株式会社須田製版

住所/〒099-2392 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号  
TEL(0152)74-2111 FAX(0152)74-2191  
ホームページ http://www.town.ozora.hokkaido.jp

